
無題詩 3

蟻塚つかっちゃん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

無題詩3

【Nコード】

N9557T

【作者名】

蟻塚つかっちゃん

【あらすじ】

アンタイトルポエムス3

朝から振舞う虚飾の波に、
僕らはなんて無力なんだ。
それはいつもいつでもと、
空虚さを感じる月光と、
日光のはざままで黒インク、
手を伸ばしても届かない。
残虐がふすまから覗いてる。
それは子供のころのよう。
鯨の肺と馬の声、
八チドリのはばたく羽音に揺らめき、
紅葉はまだまだまだまだ遠し、
妖怪たちが跋扈する、
現代機械社会において、
人たちの生きる意味、
それこそ曖昧模糊とされ、
パーソナルの手の汗握る、
恐怖映画のスプラッタ。
比較検討すべきもの、
風のふぶきと花の香り、
まるで塔の天から落ちて、
いくかのような心情で、
青年期のころは震える。
朝飯前とはいつてはいるが、
それもまたも虚飾にすぎない。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9557t/>

無題詩 3

2011年10月9日03時05分発行